

## まちづくり拠点地区の土地所有者意向調査の実施について

## 1 目的

町の資源である農産物などを最大限活用するとともに、まちの新たな拠点となる、賑わいや交流、活力を生み出す「地域活性化施設」の整備に加え、民間事業者による地域振興に資する施設の開発等の誘致の可能性を検討するため、土地所有者を対象に「土地所有者意向調査」を実施します。

調査の対象地域は、第5次美里町総合振興計画の土地利用の方針に掲げる「まちづくり拠点地区（中心拠点）」内に位置し、農業の振興に資する施設であれば、農地転用等が可能であると思われま。

この調査により、土地所有者の意見を聴き、開発等の誘導可能性エリアを把握します。

## 2 調査概要

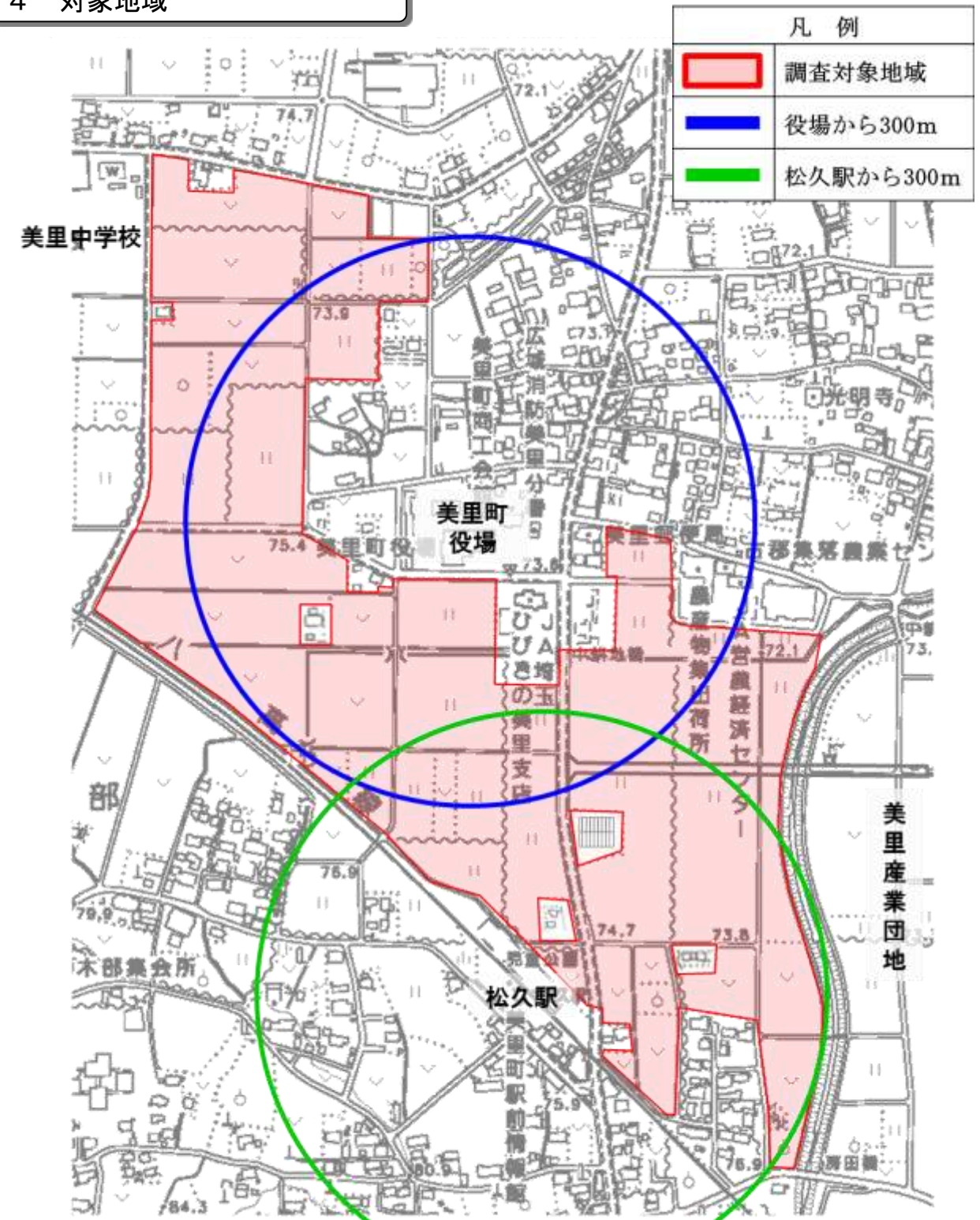
対象者 104人

対象面積 約22.8ha（ある程度面積が集団化できる地域を選定）

## 3 質問事項（案）

- ・所有する土地の将来の利用方法について  
（営農を続けたい。売却したい。貸したい。条件付きで売却したいなど。）
- ・意向調査の結果について、進出意向を示す民間事業者へ情報提供して良いか。
- ・施設整備にあたり、地権者協議会の設立の可否について

## 4 対象地域



## 第5次美里町総合振興計画「まちづくり拠点地区（中心拠点）」

スマートインターチェンジ事業と併せ、整備を行った接続道路を中心に町の玄関口としての機能を最大限活かす地区として整備を行います。このことにより、役場から松久駅、スマートインターチェンジと新たな人の流れをつくる地区とします。